

光

明

妙智寺 寺報 11月 254号

佛さまが見てる

毎月末、Google(グーグル)から興味深くも「こわい」お知らせが愚生のスマホに届く。

【Google マップタイムライン】なるもので、自分の行動を振り返ることができる個人用の地図だそう。(右は10月3日に島根県に行ったときの記録)

訪れた場所や滞在時間・移動距離・ルートなどが記録されるので「振り返る」や「確認する」のに役立つことが多いものの、勝手に記録されるのはもちろん、「見られている」と思うと気持ち悪い。



おそらくは GPS や監視カメラ等を屈しし、防犯などが目的であろうが、姿や行動は見られていても、まさか「心」までは無理であろうし、罰もカメラ自体は裁かない。

しかし古来より、「心」までもバッカリ見られているカメラがある。

それを【佛眼】^{ぶつけん}という。

私たちの「心」と「言動」を慈悲深く監視(見守って)おられる。隠れようのない久遠(永遠)のカメラ。

またそのカメラ(眼)は、因果応報の記録器に接続してある。
善き心と言動が映れば善き報いが、悪き心と言動が映れば悪き報いがあるという。

宗祖日蓮さまを偲びます。第742遠忌です。

日蓮宗の方々は特別な法要です。各家の日蓮さまをお連れください。

総じて、「お題目」のご縁を結ばれた方々、尊い日としてまいりましょう。

11月 12日(日) 午前10時~

おえしき・弟子入り発育祈願祭

日蓮宗の教えは「思親」

日蓮宗の教えを一言でいえば「日蓮大聖人の振舞い」といえましょう。

なぜなら日蓮宗の開祖日蓮さまは、法華経を拠り處としてお題目「南無妙法蓮華経」で数多の人々を救わんと振る舞われました。その宗祖の振舞いの根幹には「思親」(親を思う)がありました。皆様と共有いたしたく、以下その一端をご紹介します。

①故郷の味

故郷より信者さんの心尽くしの「海苔」を頂戴した時、幼い頃を思い出され、「昔見た海苔と、色形は変わらないのに、我が父母変わらせて給いけん(亡くなつてその姿を見ることは出来ない)涙押えがたし」

②風雲に乗せて

東からの吹く風があり雲が西へ流れれば、庭に立ち風に当たり、雲を眺めて故郷と父母を思い出し、

西からの吹く風があれば、庭に立ちお題目を唱え、風雲とお題目が東の方、故郷と父母の墓に至らんと追慕せられた。

③いただいた「いのち」を使ひ登詣

ご両親のご回向にと身延山五十丁の道のりをご自身の身を厭う(気にかける)ことなく登り、恩に報いんとされた。(現在そのお堂を「思親閣」と称しロープウェイで7分、歩いて登れば約3時間要します)

④肌身離さず

弘安5年(1282)10月12日、宗祖ご入滅の前夜、日朗(一番宗祖の傍で仕えた弟子)を枕元に呼び、懐奥より小さな古ぼけた紙包みを取り出し「これを火葬の折に一緒に焼いて下され」と頼まれた。その紙包みの中には12才の出家の折、二度と会えぬかも知れぬと形見にくれた母の髪毛が入っていた。「日蓮が片時も肌身離さず懷に入れ持ち、龍口の刑場も北国佐渡島の流罪も母の守護により無事であったし、何よりも母と一緒に

であ

ると安心があった」と説明された宗祖は、翌13日の朝8時にご入滅を迎えられました。

しかし紙包みは一緒に火葬することなく、後世の者たちへの親孝行の形見として残され、現在大本山・池上本門

寺の宗祖像(国宝)の右手に払子(威儀具)に。



「全ての善行の中で父母に孝養を尽くすのが第一なり」『窪尼御前御返事』

宗祖の「すがた」に真似て、私どもも父母への孝養心を大切にしましょう。さらに宗祖は「法華経こそ父母」とも「釈尊は主・師・親なり」とも仰せになられています。

ふせぎょう
布施行

別紙にてご案内の通り、この度妙智寺に「靈山一報塔」が安置されました。

住職の要請に快諾し作成寄進してくださったのは、総代の重川富男様。
そのやりとりは、ある月の月回向に折りなされました(27年間毎月、ご当
家仏壇で先祖供養を共にしています。ちなみに毎月のご供養を欠かさない
方々は、12家が訪問方・月施餓鬼会と個人にて来寺の方々が多数。ご回向
後いろいろな話に及びます。)



「供養の本質は【語る】こと。お経や塔婆をもって語るも大事だが、くわえて文字にして語ると、故人も遺族もすっきりすることもあるのでは。靈界に通ずるポストをつくりたい」重川総代「とても善い。そんなお寺は聞いたことがない。任せてくれますか」と。1か月も経たず見事なる宝塔が完成安置。すると早速、昨年亡くした愛娘に、涙なみだの手紙を書き投函。「少し楽になりました。また書きたい」と用紙数枚を持帰られました。

「布施」とは、マンツーマンのやり取りではありません。佛さまや宗祖、ご先祖方のために自身の「できること」を施し、その功德が他者に波及することです。

重川総代のはたらき(布施)で、不特定多数の故人と遺族が救われることになりました。

★第127回 妙智寺和讃会は

11月26日(日)午前9時・・・和讃講習

午前10時・・・生け花講習

※お花の準備がありますので欠席の方は19日までにご連絡下さい。

9月の妙智寺の様子 月例の回向(訪問型・来山型)は省略

10/1 S家(吉永家)3回忌法事

10/1 K 安産祈祷

10/2 美容室ディンプル 開店経

10/4・5 島根県布教講習会 法話と講義

10/7 IS家 3回忌法事

10/8 N家施餓鬼(7)

10/8 U家施餓鬼(49日忌)

10/8 H家施餓鬼(祥月)

10/8 M家施餓鬼(祥月)

10/8 NH家施餓鬼(祥月2靈)

10/8 T家施餓鬼(7)

10/8 A家施餓鬼(祥月)

10/8 S家施餓鬼(祥月2靈)

10/8 IK家施餓鬼(祥月)

10/8 Y家方除け祈願

10/13 故UH様 葬儀

10/15 W家 四十九日法事

10/16 信行道場 講義 於身延山

10/19 HM家 100日忌

10/19・20 山口県 妙法寺 総供養

10/22 Y家 車祈祷

10/23 H家 車・バイク祈祷

10/24 T家 家祈祷

10/27 M家 厄除け・全店舗商売繁盛

10/27 M家 100日参り祈祷

10/29 新潟県 寺庭婦人会 講演

11月 行事予定

□ 11月 1日 (水) 水子供養会 午後2時

□ 11月 12日 (日) 午前10時

宗祖日蓮大聖人 742遠忌

おえしき

□宗祖像里帰り／月施餓鬼供養（特別供養・経木塔婆）

□法話 島根県 妙法寺 藏本 知宏上人

□お守り作り／発育祈祷／サラダ焼き供養

□お綿帽子授与(真新しい帽子を御祖師さまにお被せください)

□ 11月 5日 (日) 午前7時

【洗心のとき】 月例 唱題行・法話会

□朝参り修行 毎週日曜日 午前7時



11月の縁日

○11月 11日

宗祖日蓮大聖人 小松原法難

○11月 2日

甲子（大黒様の本年納め縁日）

※大黒さまの法要は

12月 24日(日)を予定しております

いのちに合掌～お坊さんのおはなし会～

11月 25日(土) 13時30分 武生塚町 一乗寺様

